

議会制度検討特別委員会・議事進捗状況

平成23年10月17日（月）午後2時開会 議会棟3階第1委員会室

出席委員：全員出席

傍聴者：9名

【はじめに】

- 本委員会の委員による議事録「あら原稿」閲覧に関しては、テープ起こしの納期短縮による委託金額が約4割増加するため、取りやめとなった。
委員へのテープ貸し出しは可とすることで決定された。

1. 意見書の取り扱いについて

- 前回の委員会において、「意見書の取り扱い」については、議会運営委員会等、公開の場にて協議することで合意形成したので、取り扱いの取り決め方法や担当する委員会について協議した結果、取り決め方法としては全会一致、扱う委員会は議会運営委員会、意見書調整会議の設置等の意見が出された。
- さらに研究して検討すべきであるとの意見が多かったため、各会派・無所属にて再度持ち帰り検討することとした。

2. 「本会議生中継映像のインターネット配信」について

3. 「委員会生中継映像のインターネット配信」及び「オンデマンド配信」について

- 費用対効果、費用の妥当性、業者決定方法等についての質疑・検討が行われた。
- 本会議・委員会の生中継インターネット配信、オンデマンド配信を実施することとし、12月補正予算にて予算要求することとした。
- 共産党より、中核市での中継、及び録画映像配信の実施状況に関する資料要求があり、次回の委員会にて提出することとした。
- 本件は今回にて検討を終了した。

4. 本会議の定時開会について

- 本会議を定時に開会できることとするための制度化については、制度化するまでも無く、議長や議会運営委員会にて考えたら良いという意見が出された。
- 民主党奈良市議会より文書にて定時開会に関するプロセスの説明書が提出された。
- 申し合わせを行うことにより開会時間より早い時間での招集をすることで良いかどうか、各会派・無所属にて再度持ち帰り次回の委員会にて検討結果を述べることとした。
（配付資料）本会議の定時開会について（民主党奈良市議会）

5. 「傍聴の開放」について

- 前回の委員会において、常任委員会の傍聴については大会議室にて行い直接傍聴を可能とすること、及び次回から現行条例（傍聴には委員長の許可が必要）において大会議室にて開催することにて合意形成した。
- 予算・決算等の答弁理事者が多い委員会の取り扱いについては、少人数でも良いから入室を認めることで合意形成した。

○以上の合意形成に伴い、奈良市議会委員会条例第 19 条に第 3 項「前項に定めるもののほか、委員会の傍聴に関し必要な事項は議長が別に定める。」という条文を追加すること、及び奈良市議会常任委員会傍聴規則の制定に合意形成した。

○事務局より提出された、奈良市議会常任委員会傍聴規則（案）に関し、追加・変更等の意見のある場合は 10 月末日までに正副委員長に申し出ることとし、次回の委員会にて取りまとめた案を提示することとした。

（配付資料）奈良市議会委員会条例（案）・奈良市議会常任委員会傍聴規則（案）

6. 「議案の委員会付託」について

○副委員長より生駒市にて行われている分割付託事例、事務局より豊田市にて行われている予算決算委員会（予算決算審査の常設、常任委員会化）及び分科会の審査事例を説明した。

○委員会付託により会期日程、及び議案の提出時期等の変更等が必要となるため、これらを精査した付託方法案（但し、補正予算を除く）を正副委員長より次回の委員会にて提出することとし、その提案を待って審査を行うこととした。

○補正予算議案の取り扱いについては継続して検討することとした。

（配付資料）奈良市議会会議規則（抄）（第 37 条・第 38 条）・議案審査付託表（生駒市）・豊田市の予算決算審査

7. 委員会における公聴会・参考人の積極的活用について

○委員会において公聴会や参考人制度を活用することについては、第 4 次総合計画検討特別委員会等にて実施されてきたが、専門領域の意見を多く取り入れて慎重審査できるよう、出来る限り積極的に活用することとして合意形成した。

○本件は今回にて検討を終了した。

8. 「議会ホームページの充実」について

○議会ホームページの充実に関する改革案等について、議会だより編集委員会にて出された 2 点の意見（①携帯電話による閲覧、②会議録検索対象の遡及）が報告された。

○奈良市ホームページがリニューアルされシステムはこれに依存するため、新システムの全体像が明確となるまで本件の審査を保留することとし、明確となった後に現在公開している情報の整理を含めた事務局案を提示することとした。

9. 幹事長会の申し合わせ事項の改善について

○意見書の取り扱いに関する検討議題が最終決定した後に修正することとした。

○他の内容に関し、各会派・無所属にて再度持ち帰り、さらに検討することとした。

10. 議会運営委員会の申し合わせ事項の改善について

○意見書の取り扱いに関する検討議題が最終決定した後に修正することとした。

○他の内容に関し、各会派・無所属にて再度持ち帰り、さらに検討することとした。

1 1. 常任委員会の所管事務の組み直しについて

- 所管事務の組み直し案については、12月議会に組織改正条例が提出されるか否かも見極めて、引き続き各会派・無所属にて持ち帰り検討することとした。

1 2. 役員改選（正副議長選）の改革について

- 共産党より改革案が提出された。
 - 正副議長選挙の制度改革案について、立候補制とすること、及び立候補者は所信表明を行うことで合意形成した。
 - 手続き及び所信表明手法についてのみ、各会派・無所属にて持ち帰り次回の委員会にて検討結果を述べることとした。
- （配付資料）議長・副議長選挙の改革について（日本共産党奈良市会議員団）

1 3. 『奈良市議会議員の政治倫理に関する条例』の見直しについて

- 奈良市議会議員政治倫理条例改正の正副委員長案、及び奈良市議会議員政治倫理条例施行規則案を提出した。
 - 副委員長より検討プロセスに関する手順説明を行い、提出された案を各会派・無所属にて持ち帰り検討し、次回の委員会において現状の問題点分析や正副委員長案に関する検討結果を述べることとした。
- （配付資料）奈良市議会議員の政治倫理に関する条例の見直しに関する検討手順について
奈良市議会議員政治倫理条例（改正・正副委員長案）
奈良市議会議員の政治倫理に関する条例新旧対照表
奈良市議会議員政治倫理条例施行規則（正副委員長案）

1 4. 「議会基本条例」について

- 勉強会開催について、廣瀬教授に日程報告を行い、了承を得た。
講師：法政大学・廣瀬克哉教授
日程：11月28日（月）午後2時より2時間程度
申込締切：11月15日
- （配付資料）「勉強会のご案内」チラシ

1 5. その他

- 10月30日開催の政策研究ネットワーク「なら・未来」主催、「議会改革市民会議」へは北村委員が出席することを報告した。今後開催される市民会議には各委員が交代にて参加することを副委員長より要請した。
- 9月定例会（9月21日提出）に出された『奈良市議会改革にかかわる陳情書』の取り扱いに関し、現在検討中のものも多く含まれているため、必要に応じて陳情内容を本委員会に取り込むということと致したいという意味を副委員長より報告した。
- 当委員会の進捗状況を『各会派からの意見取りまとめ』、及び『会派・無所属「検討議題（案）」「持ち帰り検討項目」チェック表』により確認した。

○次回の委員会は11月28日午前10時より開催することに決定した。

(配付資料) 議会改革市民会議チラシ・奈良市議会改革にかかわる陳情書

各会派からの意見取りまとめ・

会派・無所属「検討議題(案)」「持ち帰り検討項目」チェック表

◆配付資料

- | | |
|-------------------------------------|--------------|
| ①本会議の定時開会について(民主党奈良市議会提出) | (レジュメ「4」関連) |
| ②奈良市議会委員会条例(案) | (レジュメ「5」関連) |
| ③奈良市議会常任委員会傍聴規則(案) | (レジュメ「5」関連) |
| ④奈良市議会会議規則(抄) 第37条・第38条 | (レジュメ「6」関連) |
| ⑤議案審査付託表(生駒市) | (レジュメ「6」関連) |
| ⑥豊田市の予算決算審査 | (レジュメ「6」関連) |
| ⑦議長・副議長選挙の改革について(日本共産党奈良市議会議員団提出) | (レジュメ「12」関連) |
| ⑧奈良市議会議員の政治倫理に関する条例の見直しに関する検討手順について | (レジュメ「13」関連) |
| ⑨奈良市議会議員政治倫理条例(改正・正副委員長案) | (レジュメ「13」関連) |
| ⑩奈良市議会議員の政治倫理に関する条例新旧対照表 | (レジュメ「13」関連) |
| ⑪奈良市議会議員政治倫理条例施行規則(正副委員長案) | (レジュメ「13」関連) |
| ⑫「勉強会のご案内」チラシ | (レジュメ「14」関連) |
| ⑬「議会改革市民会議」チラシ | (レジュメ「15」関連) |
| ⑭奈良市議会改革にかかわる陳情書 | (レジュメ「15」関連) |
| ⑮各会派からの意見取りまとめ | (レジュメ「15」関連) |
| ⑯会派・無所属「検討議題(案)」「持ち帰り検討項目」チェック表 | (レジュメ「15」関連) |

以上